

令和9年度 一般選抜 C共通テスト利用方式（第2期）
合否判定資料作成基準

入学者選抜合否判定資料作成会議において、大学入学共通テストの成績及び書類審査の2判定資料をもとに合否判定原案を作成する。

入学試験管理委員会は、上記の資料をもとに合否判定案を作成する。

大学入学共通テストの得点を下記の配点に換算（小数点以下第2位を四捨五入）する。

学力検査

教 科	科 目	配 点
国 語 数 学 理 科	「国語（近代以降の文章）」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ，数学A」， 「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「物理基礎／化学基礎／生物基 礎／地学基礎（「地学基礎」を除く3出題範囲のうちからいず れか2出題範囲を選択）」，「物理」，「化学」，「生物」から1科 目選択	100点満点
外国語	「英語」	100点満点

上記2科目の得点の合計を評価点とする。

※上記選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。

※「国語」については、大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し、合否判定する。

※「英語」については、リスニングテストの成績は利用しない。

書類審査

別に定める「書類審査項目の配点」に基づき、入学試験管理委員会が算出した値を評価点とする。

序列化の方法

- 1 学力検査（2科目 200点満点）の評価点が高い順に並べる。
- 2 上記で、同序列の場合、書類審査の評価点が高い順に並べる。
- 3 上記で、更に同序列の場合、調査書の「全体の学習成績の状況」の値が高い順に並べる。

以 上